

薬剤耐性菌の腸管定着と腸内細菌叢の変化に関する研究

ご協力をお願い

1. 研究の対象

2024年8月以降、研究終了(2026年3月予定)までに当院で細菌培養検査を受けられる方

2. 研究目的・方法

本研究は、薬剤耐性菌が腸管で定着する際に腸内細菌叢にどのような変化が生じているのかを明らかにすることを目的としています。

入院期間中に検査目的で提出された検体の残余を利用して、腸内細菌叢の解析を行います。研究対象者自身の遺伝子解析は行いません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究で用いる試料・情報は次の通りです。

試料：検査目的で提出された便および血液検体を用います。

情報：検査結果、身体情報、抗菌薬投与歴、病歴、渡航歴、入退院歴など

通常の診療で得られた試料・情報を用いますが、その利用は匿名化して行います。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供については次の通りです。

試料：検査目的で提出された便および血液検体を提供します。

情報：共同研究機関への情報提供は匿名化した情報を特定の関係者以外がアクセスできない状態で電子的配信にて行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪大学大学院医学系研究科 岡本 成史(研究代表者)

関西医療大学保健医療学部 狩野 真樹(研究責任者)

りんくう総合医療センター 倭 正也(研究責任者)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代

理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

〒598-0048 大阪府泉佐野市りんくう往来北2-23

TEL：072-469-3111(代表) 内線：2906

りんくう総合医療センター 診療支援局 検査・栄養部門

検査・栄養部門部門長：花田 浩之

【研究代表者】

大阪大学大学院医学系研究科 岡本 成史